



## 6年生 「お茶会」を体験！



＜ お手前を披露する酒井先生 ＞

6年生は、道徳で「伝統文化の尊重・国や郷土を愛する態度」について学習しました。昨日は、その発展的な体験学習として酒井里美先生によるお茶会を実施しました。子どもたちは、静寂な雰囲気の中、相手を思い一服の茶をたて、おもてなしをする日本の伝統文化である茶道を体験。茶道用具一式や掛け軸、お花も酒井先生が準備してくださいました。お軸「無事」に寄せる事故なく1年間の学校生活を終える安堵の思いをお聞きし、早朝からお茶会の準備をしてくださった酒井先生に感謝の気持ちを伝えていました。

※6年生の家庭科の授業の様子が新聞に掲載されました。裏面をご覧ください。

## ○ 各掲示物にみる 2学期の学習の足跡



←2年生の廊下には生活科の「町たんけん」で見つけた福島の伝えたいことをパンフレットにして紹介しています。自分が感じた福島のよさをイラストでわかりやすく表現。個性豊かな作品が仕上がりました。

図書室には、5年生が国語で学習した「注文の多い料理店」のメニューが掲示してあります。不思議なレストランのメニュー作りに取り組んだ5年生の導きによって、興味・関心を高め、早速、宮沢賢治の本を借りていったお友達がいました。→



## ○みみずくのトイレ。スリッパもきちんと揃えています。



東トイレの工事に伴い、西側のみみずくのトイレを借用しています。みみずくではトイレでスリッパに履き替えます。きちんとスリッパを揃えることも大切な勉強です。子どもたちは意識して使用しています。